

栗山宗大      Munehiro KURIYAMA

脚本家

- ・ものがたり法人 FireWorks 代表取締役副社長
- ・早稲田大学 参加のデザイン研究所 招聘研究員



---

2010 年度 地域づくり総務大臣表彰(FireWorks/団体賞受賞)

2005 年度 日経地域情報化大賞 (FireWorks/MJ 賞受賞)

ミンスク国際映画祭映画記者審査員特別賞 (映画「人生ごっこ!」)

1978 年、東京都生まれ。

全国各地でロングラン上映を続ける「ふるさとがえり」(11)をはじめ、数多くの映画作品の企画・脚本を手がけている。高校時代は陸上競技に没頭、本気で五輪マラソンを夢見ていたが、あえなく挫折。あてのない人生になりかけるが、たまたま入部した大学の演劇部で、たまたま脚本を執筆。以来、さらにあてのない人生を歩むこととなった。

2003 年に起業した「ものがたり法人 FireWorks」は映画製作の新たな可能性・仕組みを探求し、日本初となる「市民参加型映画事業」では、日経地域情報化大賞 MJ 賞や地域づくり総務大臣表彰を受賞。

近年の作品ではアジア・太平洋の子供達の心を繋ぐ「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」(13)は全国劇場・世界 30 カ国で上映。最新作は女性たちの物語を描いた「惑う After the Rain」(16)。

普遍的な人間ドラマを、丹念な取材、独特の構成力で描く脚本家である。

2 児の男児の父。日々、育児に奮闘中。